

ローラー冷却装置 配管内洗浄と流量測定器の御案内

冷却装置の配管詰まりを解消しませんか??

長年にわたりご使用いただいておりますローラー冷却装置も、ひとたび故障してしまうと印刷に多大な影響を及ぼします。

ローラー冷却装置の故障の大きな原因の1つとして、配管内に異物が詰まり、流れる水の量が減る事で冷却不良になることが挙げられます。

下記の写真は、ローラー冷却装置のYストレーナーフィルターに詰まっていた錆びや異物です。ストレーナーのフィルターにこのような異物が詰まってしまうと、流量が減少します。この事が原因となり冷却装置の故障、ひいては印刷機の故障につながる危険性が有ります。

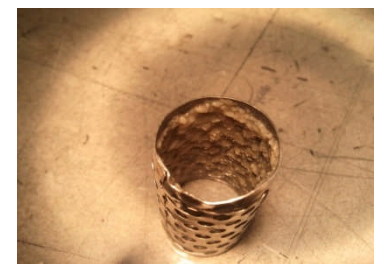
故障が起こる前に配管やストレーナーを清掃する事で、事故の原因を未然に防ぐことができます！

ゴミや錆びは配管の中にあるだけでなく、冷却装置の各部品内に少しずつ堆積していきます。そのような状況のまま装置を使用することにより、コンプレッサーや室外機などの大きな部品が壊れて冷却することが不可能な状況になります。

ストレーナーに詰まったゴミや錆を放置することは、大きなリスクを背負う事なのです。



上図はストレーナー内に入り込んだ錆など



上図はストレーナー内に入り込んだゴミ

ローラー冷却装置 配管内洗浄と流量測定器の御案内

保全管理

堆積した配管内の異物を掃除したきれいな配管での、安心・安全な稼動とともに、流量センサーを取り付ける事をお勧めいたします。

取り付けしたセンサーが即座に異常を検知し、流量が減少しているのを知らせ、故障を未然に防ぐことができます。

オプションで高性能流量センサーを取り付ける事ができます。
(イメージになります)



- 配管内、Yストレーナーフィルターの清掃を実施致します。
- ローラー冷却装置配管経路内に検知用のセンサーを設け、異常を知らせます。

オプションで表示灯を付けられます。
エラー時には表示灯で知らせてくれます。
(イメージになります)



ご予算に応じて行います。

ぜひ一度下記にご相談ください

お問い合わせ

日本ボールドウィン(株)

テクニカルサービス

TEL03-5418-6141(代)